特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 283 号] 令和 2 年 10 月 31 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-384

綾瀬川干潮時の救助訓練！

10 月 28 日(水)、10 月定例救助訓練に木村、村田、井坂、中島の 4 名が参加し、あやせ丸 9.9 馬力、つりっこ太郎 2 馬力救助艇の二隻で救助訓練をしました。エンジン始動、離岸、操縦、救助のメニューを古綾瀬川の松江新橋間と綾瀬川宮代橋間で実施しました。古綾瀬川は、松江新橋改修工事に伴う仮橋作成の工事中で、引き潮時間帯でも橋脚の梁をくぐるのに頭を下げて通り過ぎなければならないほど低かったので、満潮時では、カヌーで通り過ぎることは不可能なように感じました。また、綾瀬川では、なるべく岸辺に寄らずに真中を通るように配慮しながら訓練を行いました。

今日の成果はゴミ袋 3 袋分でした。

船着場のヘドロや川底の隠れ杭、捨て石に要注意であることも再確認が出来ました。三密に気を付け無事終了しました。

定例活動宮代橋 20 名 5 袋

10 月 31 日(土)、定例活動に木村、古田、村田、松永、三池、窪、井坂、木下、鈴木、伊藤、永井ご夫妻、樫村親子、中島、林、渡邊、大沢ご夫妻、山田の 20 名が参加し、草加市最南端宮代橋間 2.5ｋｍで５袋の成果でした。宮代橋側へ上陸し、八潮ＯＢ館で休憩を取り戻りました。行きは流れに乗って快適なゴミ拾いでしたが、帰りは逆流で大変苦労しました。流に負けて大沢・山田艇はギブアップの為、ボート操船中の松永氏に曳航されやっとの思いで帰着できました。初めて参加の永井ご夫婦は、往復 5.0ｋｍをしっかりと漕ぎ切ることが出来ました。伊藤あるとさんは、古田さんと二人艇で最後まで頑張りました。蒲生からおいでの木下氏も最初から最後まで共に行動できて良かったです。お疲れ様でした。